

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名：当院における卵巢成人型顆粒膜細胞腫33例の後方視的検討
- ・目的： 卵巢成人型顆粒膜細胞腫（以下顆粒膜細胞腫）は卵胞の顆粒膜細胞を起源とする低異型度の卵巢悪性腫瘍である。頻度は卵巢悪性腫瘍全体の2.7%であり稀な腫瘍の一つである。9割近くはI期であり一般的に予後は良好とされているが、20-30%は再発するといわれており、その臨床経過や予後不良因子など不明な点も少なくない。今回、我々は当院における顆粒膜細胞腫の管理方法に生かすことを目的とし当院で治療を施行した顆粒膜細胞腫を后方視的に検討する。
- ・研究期間： 承認日 ~ 2024年1月31日
- ・研究対象： 2007年4月1日 ~ 2022年1月31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

： 診療録から臨床病理学的因子、予後などを抽出し検討する

利用する者の範囲

： 埼玉医大国際医療センター婦人科腫瘍科 助教 佐藤翔（研究責任者）

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 埼玉医大国際医療センター婦人科腫瘍科 助教 佐藤翔（研究責任者）